

峰のひかり

発行人

社会福祉法人七峰会

理事長 大平 和夫

〒036-8356
青森県弘前市大字下白銀町21番地8
電話 (0172) 33-8861
FAX (0172) 33-8862

新年度のごあいさつ

社会福祉法人七峰会

理事長 大平 和夫

記録的な豪雪に見舞われた厳しい冬を乗り越え、早咲きの桜に囲まれる暖かな季節となりました。

この春、七峰会の2施設「障害者支援施設旭光園」「障害者支援施設拓光園」では、新たな環境での暮らしが始まりました。まず、旭光園は、昭和55年4月の開設（昭和58年12月七峰会に合併）以来、初めての大規模改修工事として最新設備の導入とプライバシーに配慮した居室整備を終え、約10ヶ月ぶりに住み慣れた場所での生活を再開しています。また拓光園は、旧特養サンアップルホームの建物を活用し、従来の4人部屋を2人部屋と個室に改修するなど環境を整えたうえで、拓光園利用者の皆様全員に住み替えをしていただきました。それにより、これまでの傾斜地に立地した建物での暮らしと異なり、全館バリアフリーの環境下で自由に移動しながら過ごしていただくことで、利用者の皆さん同士の交流や活動機会も増えています。両施設とも、利用者の皆さんに落ち着いて過ごしていただけていること、それが何よりの嬉しさであると感じています。改めまして、

両工事並びに利用者の皆様の住み替えに関して、ご理解とご協力をいただきました全ての関係者の皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、国内外を問わず、社会情勢が日々大きく変化する昨今、社会福祉を取り巻く環境も厳しさを増しています。この津軽地域においても、様々な事情により、事業継続が叶わず、閉鎖する事業所も少なからず生じています。七峰会では、どのような環境においても、目指すべきは、利用者の皆様により良いサービスを提供し続けることであり、それが「選ばれる七峰会 持続可能な七峰会」に繋がるものと捉えています。そして、このサービス提供の担い手は、働く職員の皆さん一人ひとりであり、その人間性の豊かさと専門性の高さが重要です。法人として、より一層の福利厚生や待遇の充実、職員間の連携強化により、職員全員が「人財」として、多くの皆様のご期待に応えられるよう役職員一同、努めて参りますので、今後ともより一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

新しい旭光園へ

全面リフォームによる住み替え

障害者支援施設旭光園 業務リーダー 生活支援員 藤井 美沙紀

昨年5月下旬に開始した旭光園の全面リフォーム工事を令和8年2月末に終え、仮住まいをしていた旧特養サンアップルホーム（弘前市高杉）より約10ヶ月ぶりに新しくなった旭光園（平川市猿賀）に利用者の皆さん全員とともに戻って参りました。

全面リフォームにより、これまでと住環境が大きく変化しました。建物内外の壁面を塗り替えたことで全体の雰囲気も明るくなり、二重窓の設置、断熱材を入れ替えたことにより、断熱効果も格段に向上しました。居室は、スペースの限られた2人部屋のみでしたが、各居室のスペースを広くしたことに加え、新たに1人部屋も設置したことで、様々な事情によって個室環境で暮らすことが望ましい方や感染症対策に関しても活用することが可能となりました。また浴室に関しては、脱衣場内の段差が解消されフラットな状態での床となった事で、車椅子の方もスムーズに移動することができ、利用者の皆さんも負担が少なく、安全安心に入浴することに繋がっています。そして食堂スペースと

隣接する厨房スペースを拡充したことにより、更に利用者さんに美味しい食事を提供することが出来るようになったと感じています。これまでは、建物老朽化もあり、夏は暑く、冬は寒いという環境でしたが、オール電化となり、全室に冷暖房も完備しています。

引っ越しを終え、新しい旭光園で過ごし始めた利用者の皆さんからは「やっと帰って来た。住み慣れた場所は落ち着く。」と安堵される方や、「以前の旭光園と大きく様変わりして綺麗になった。」と興味深く施設内を見て回る方もいる状況です。先日は、ご家族の皆さまとともに祝賀会も終え、共に喜びを分かち合うことが出来ています。

昨年度は、移転に合わせて、荷物を整理していただくなど、忙しい日々を送って参りましたが、無事に新しい旭光園での生活をスタートさせることができ一同安心しております。今後は様々な行事を計画しており、リフォーム中は、色々と不便な思いをした利用者様にも楽しんで頂きたいと考えています。



拓光園移転「バリアフリー環境へ」

障害者支援施設拓光園 生活支援員 西村 和真

3月14日(土)、今まで過ごしてきた拓光園を離れ、新しい建物に引っ越しをしました。

朝から他のグループ職員と関係業者様のお手伝いをいただきながら、大掛かりな引っ越しがスタートしました。利用者の皆さんは自身の荷物を持ってリフト付きハイエースとマイクロバスに分乗して移動しました。

移動の車内ではワクワクドキドキの表情をみせる皆さん。到着後は自分の居室を確かめたり、どこに何があるのかを確認したりしていました。今回の移転は利用者様の高齢化に対応するもので、高齢者施設として使用していた建物をリフォームすることでバリアフリー化することができました。

まだ、利用者様の中には戸惑いを感じられる方もおられますが、新しい環境でも安心して生活することができるよう努めてまいります。

新しい拓光園も引き続きよろしくお願いたします。



シリーズ「かだる」

障害者支援施設青葉寮

生活支援員 工藤 一久

普段は利用者さんの支援をしながら、気づけば畑にいる時間の方が長いんじゃないかと言われています。

自宅が農家なもので、ここでもシャインマスカットや野菜作りを任されています。「また畑ですか?」なんて言われることもあります、体が勝手に動くんですね。

利用者さんと一緒に土に触れて、育てて、収穫して。「うまくできた

なあ」と

笑える瞬間が一番

のやりがいです。

ただ、

年齢的にもそろそろ若い人に任せる

時期かなと思っています。コツや失敗談も含めて、しっかりと伝えていきたいですね。

「次は若手が主役。自分はちょっと後ろから見守りますよ」



今シーズン一番のできの白菜とキャベツ

利用者さん紹介

津軽生活支援センター

管理者 奥崎 萌美

グループホームわかばⅡに入居している室越良治様を紹介します。

室越様は、日中は同法人の旭光園に長年通所しており、製袋作業に取り組んでいます。

車の絵を描くことが得意で、休日は絵を描いて過ごすことが多いです。雑誌を見ながらタイヤや窓、人物など細かいところまで丁寧に描き込まれており、その上手な作品に職員や利用者の



皆さんも感心するほどです。

春になったら自転車で外出することを楽しみにしており、今から心待ちにしています。

100歳顕彰状贈呈式



特別養護老人ホーム サンアップルホーム
主任 介護職員 田村千賀子

この度、サンアップルホームに入所されている井田みつ様が100歳を迎えられたことを記念し、長寿を祝う顕彰式が行われました。御家族や施設職員・入所者さんも参加され、会場は温かな拍手に囲まれ、市長や施設長から記念品を贈られると笑顔で感謝の言葉を伝えていました。

現在も施設で穏やかな日々を送り、職員や他利用者さんと会話や季節行事に参加しています。100歳という大きな節目を皆さんとお祝いできたことをうれしく思います。これからも、安心して生活ができるよう支援していきたいと思えます。



鬼神社しめ縄奉納裸参り

特別養護老人ホーム サンアップルホーム
主任 介護職員 小山内 猛

2月17日(火)、今年も弘前市鬼沢地区にある鬼神社の旧正月の伝統行事「しめ縄奉納裸参り」に参加しました。サンアップルホームグループ職員4名が、極寒の中、ふんどし姿で水と雪の入った大樽に入り水垢離(みずごり)冷水を浴びて心身を清める行為の事)を行い、利用者様、ご家族様、職員一同の健康を祈りました。

身体を清めた後は、まわしをつけ、大しめ縄や奉納品を担いで地域を練り歩き、無事に奉納を終えることができました。

3年連続参加した職員は表彰を受け、気持ち新たに、次年度以降も参加に意欲を見せていました。



編集後記

七峰会では、昨年から新築や改装に伴う移転が続いています。住み慣れた我が家、通い慣れた事業所からの引越は、利用者さんにとっては不安や心配もあることと思いますが、これをいい機会と捉え、皆さんに安心して楽しくご利用いただけるよう、職員一同更なるサービス力アップに精進していきます。

障害者支援施設山郷館
サービス管理責任者 外崎 理香



各施設グループのホームページでも情報発信中!

花りんごでは、保育園等を卒園するお子さんを対象にお別れ会を開催いたしました。



児童発達支援センター花りんご

保育士 工藤 裕子

花りんご お別れ会

委託事業

- 青森県指定
津軽障害者就業・生活支援センター ☎ 017-4524
- 弘前市委託事業
弘前市北部地域包括支援センター ☎ 017-2100
- 弘前市委託事業
地域活動支援センターくれよん ☎ 017-9040
- 山郷館サポートセンターくろいし ☎ 017-5018

障がい者支援

主に知的・精神・身体

- 拓光園グループ
障害者支援施設拓光園 ☎ 017-2331
- 拓心館グループ
障がい者総合支援センター拓心館 ☎ 017-4520
津軽生活支援センター ☎ 017-4520
就労サポートひろさき ☎ 017-7700
自立訓練事業「通勤寮拓心館」 ☎ 017-4520
児童発達支援センターはあと ☎ 017-9080
エイブル ☎ 017-9060
児童サービスセンター・れ・み ☎ 017-5546
生活介護事業所おくほ ☎ 017-3300
ヘルパーセンターおおくほ ☎ 017-3397
- 青葉もみじグループ
障害者支援施設青葉 ☎ 017-48231

主に身体・精神

- 旭光園グループ
障害者支援施設旭光園 ☎ 017-5155
- 山郷館黒石グループ
障害者支援施設山郷館くろいし ☎ 017-3070
山郷館総合支援センター黒石 ☎ 017-5018
山郷館くろいし共同生活援助 ☎ 017-6695
児童発達支援センター花りんご ☎ 017-9345
- 山郷館弘前グループ
障害者支援施設山郷館 ☎ 017-2211

高齢者介護

- サンアップルホームグループ
特別養護老人ホームサンアップルホーム ☎ 017-2111
サンアップルホームデイサービスセンター ☎ 017-5330
サンアップルヘルパーセンター ☎ 017-3758
認知症グループホームアップル ☎ 017-2778
認知症グループホームわかば ☎ 017-1176
デイサービスセンターわかば ☎ 017-1165

相談

- サンアップル
居宅介護支援センター ☎ 017-2131
- 七峰会総合福祉
相談支援センターヒロフ ☎ 017-5740
- 相談支援事業所ひらかわ ☎ 017-5155
- 山郷館サポートセンターくろいし ☎ 017-5018